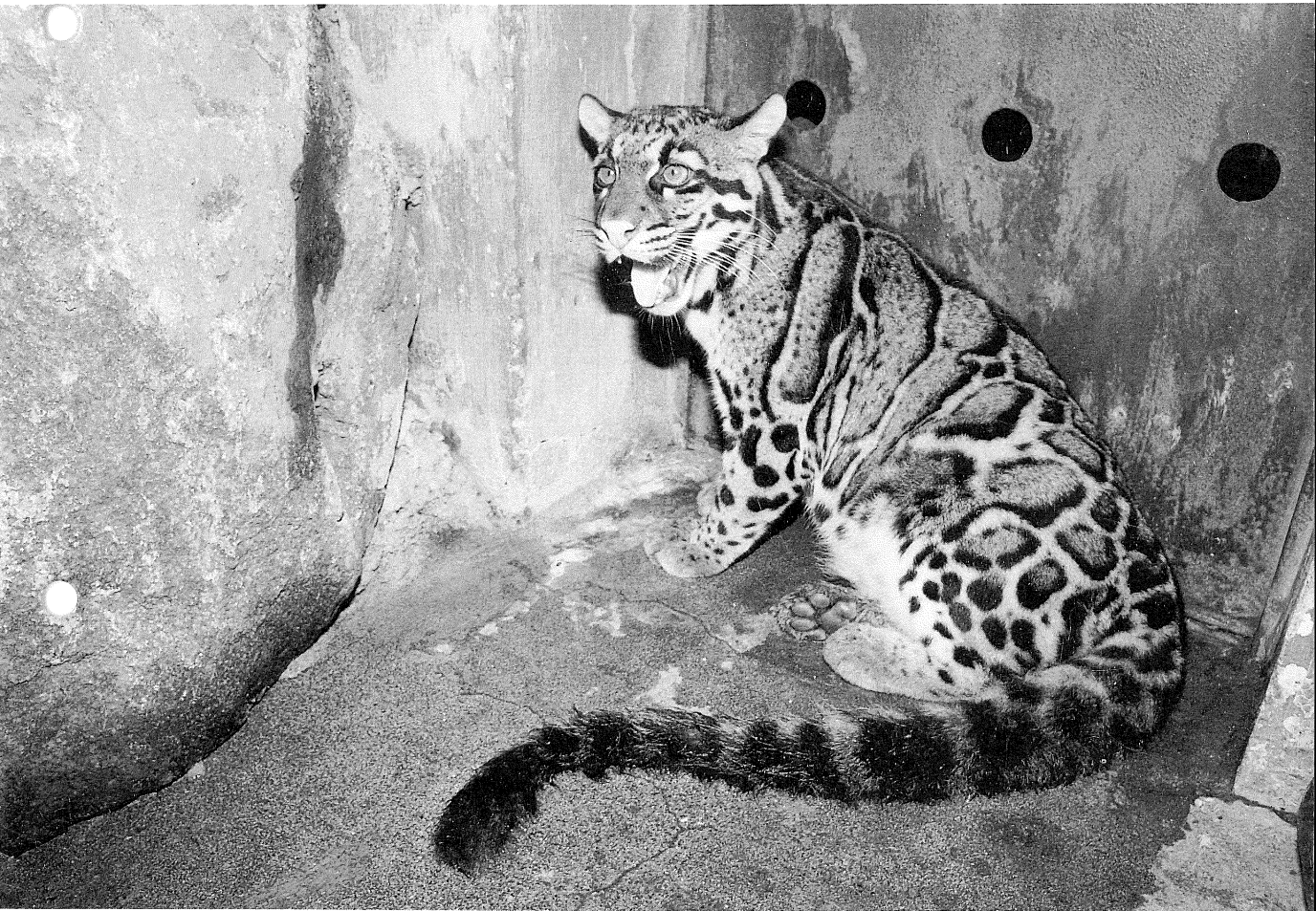


# ふらかわ

No.26 開園15周年写真集

1987年(昭和62年)12月



財団法人

鹿児島市動物公園協会



## 開園15周年を迎えて

鹿児島市平川動物公園長 宮園 靖夫

前身の鴨池動物園から平川動物公園として昭和47年10月14日開園以来、今年で15周年を迎えました。

この15年間に 900万人以上の皆様に市民憩いの場として利用されてまいりました。特にオーストラリア・クィーンズランド州政府から贈られたコアラの来園で、昭和59年度は82万人、翌昭和60年度は開園以来初めて90万人を越えました。これは、市民の方々は勿論のこと、広く県内外の皆様から愛されご声援を頂いた賜物と深く感謝致しております。

最近動物公園では国際的な活動も活発で、オーストラリアからのコアラの来園、また友好都市、中国長沙市からウンピョウが贈られたほか、西ドイツのワースロード鳥類園から世界に数少ないソデグロヅルが在園の雄「ポーヤン」のもとへお嫁入りしてきました。また63年度には中国長沙市から珍獣レッサーパンダが贈られることになっています。

園内ではショウブ園の完成、遊園地では大型遊具グレートポセイドンの完成など、着々と整備がすすんでおります。

今後も四季折々の美しい花や、愛くるしい動物たち、そして楽しい遊園地と、皆様に親しく愛していただける動物公園づくりに、一層の努力をいたしてまいりたいと思っております。

今日まで平川動物公園を支え、育ててくださいました皆様に心からお礼申し上げますとともに、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### ◀表紙

#### ウンピョウ(Clouded Leopard)

食肉目 ネコ科

ネパール、中国南部、マレー、スマトラ、ボルネオなどの深い森にすむ。主として樹上性です。ヒョウ属の中では小形で体重16-23kgぐらいである。毛色は灰色～黄かっ色の地に雲型の大きな斑紋がみられ大変美しい。

当園のウンピョウは1986年9月13日鹿児島市の友好都市である中国・長沙市動物園から贈られたものです。

### ▼行事

昭和63年1月2日～1月4日 お正月お年玉大会

◇ 3月中旬～4月29日 動物公園春まつり

◇ 5月3日～5月5日 こどもまつり

### ▼飼育動物数(昭和62.12現在)

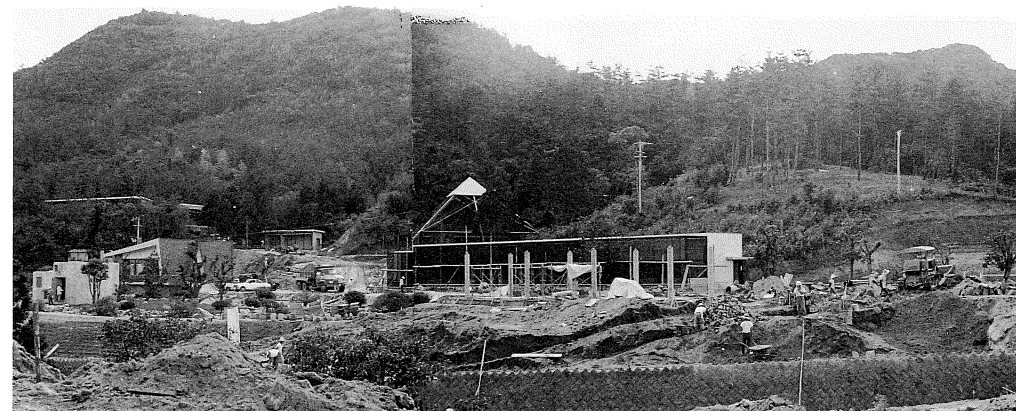
ほ乳類 78種 391点

鳥類 86種 638点

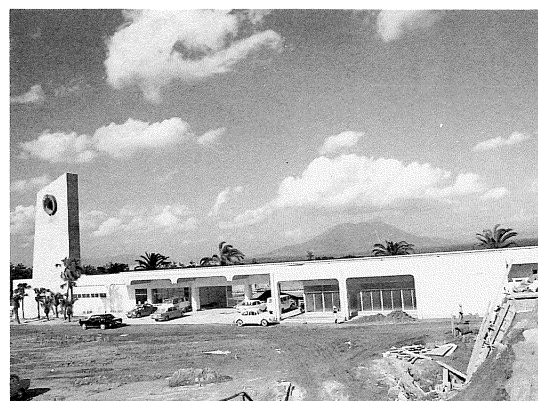
は虫類 8種 14点

計 172種 1043点

## 写真でつづる平川動物公園の15年!



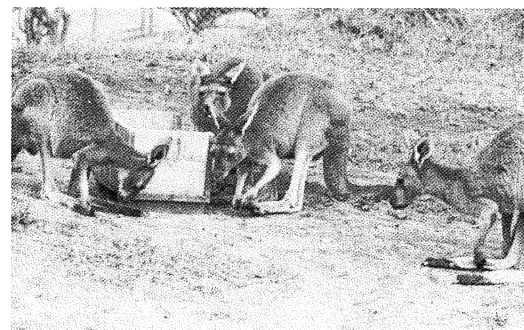
夢いっぱいの開園に急ピッチの工事(昭47.5)  
(ナベヅル舎、サル舎、レストハウス附近)



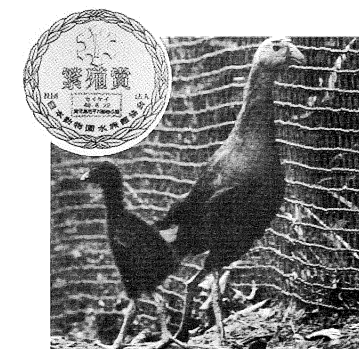
完成前のメインゲート(昭47.8)  
シンボルタワーが青空に高くそびえています。



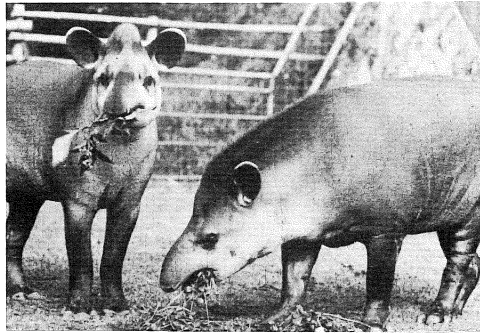
晴れて開園式(昭47.10.14)  
クス玉を割って新動物公園はいよいよオープンです。



オーストラリア・パース市動物園よりカンガルー4頭が当公園に親善使節で来園しました。(昭48.8)

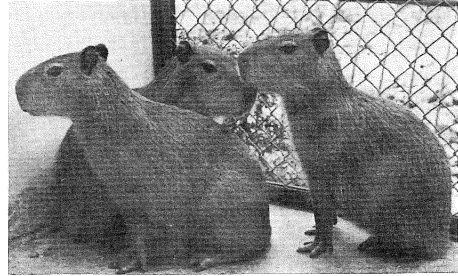


セイケイが、日本動物園水族館協会の繁殖賞に輝きました。(昭49.6)  
(繁殖賞は日本で始めて繁殖した動物に贈られます。)



▲アメリカバク

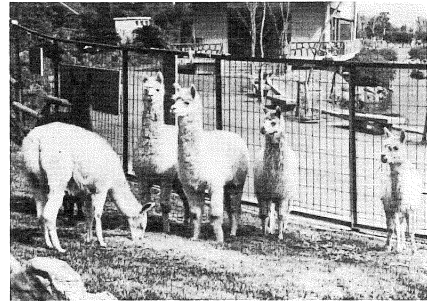
ペルー国立動物園からアメリカバク、カピバラ、トキイロコンドルが昭和49年9月に、また昭和51年3月にはアルパカ、ラマが動物親善使節として来園しました。



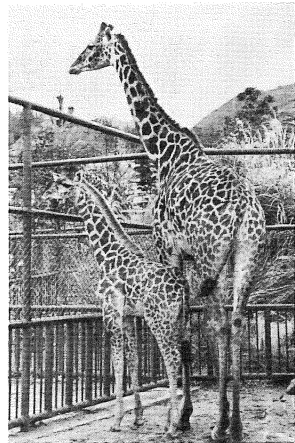
▲カピバラ



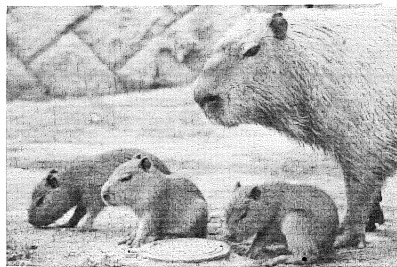
▲トキイロコンドル



▲アルパカ・ラマ



キリンの赤ちゃんが生まれる。(昭51.9)  
「タカコ」と命名しました。



カピバラの赤ちゃんが日本で初めて誕生しました。(昭52.7)



シンボルマーク

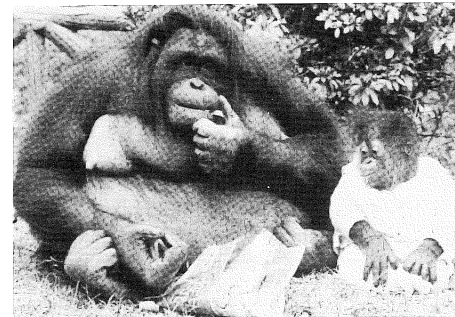
動物公園シンボルマーク決まる。(昭52.1)  
当選者・大阪市、国賀恵美子さん



ソデグロヅル国際結婚のためアメリカの国際ツル財団へ旅立ちました。(昭52.10)



遊園地に楽しいのりもの、飛行塔が完成しました。(昭53.1)



オランウータン(モンちゃん)に赤ちゃん(公平君)誕生。(昭54.6)



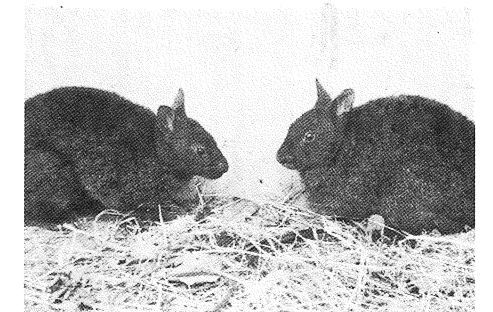
休養広場(6,000㎡)完成。(昭56.9)



「ひらかわ」開園10周年特集号発行(昭58.1)

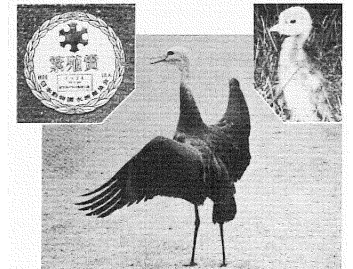


開園以来有料入園者300万人を突破しました。300万人目のラッキーボーイは、都城市祝吉小6年 本山健一君です。(昭54.5)

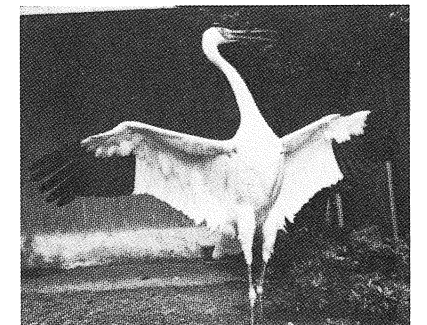


アマミノクロウサギが生態研究のために、10頭が仲間入りしました。(昭55.7)

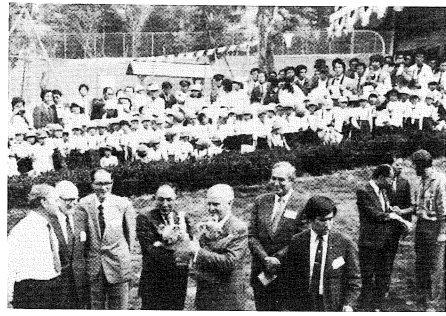
ナベヅルに繁殖賞！



でかした！繁殖賞を喜ぶナベヅルさんです。(昭57.6)



ソデグロヅル二世アメリカから里帰りしました。(ポーヤンくん)(昭59.3)



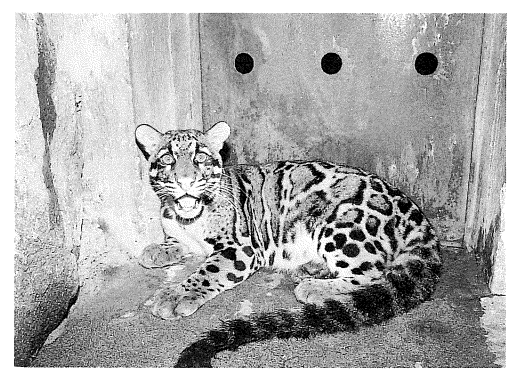
コアラ(オス)2頭来園 (昭59.10.25)  
 キーンズランド州ピーターセン首相一行とともに  
 来園し、コアラ舎前で歓迎式が行なわれました。



コアラ一般公開 (昭59.11.20)  
 午前9時から午後4時まで公開されますが、祝日を  
 除く毎週金曜日はコアラ舎だけ休みです。



中国長沙市動物交換訪日団(胡越園長)ウンピ  
 ヨウ(2頭)とともに来園されました。  
 (昭61.9.13)



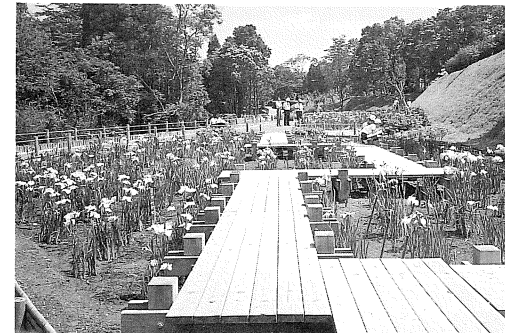
ウンピヨウ到着 (昭61.9.13)  
 中国長沙市からウンピヨウがきました。鹿児島市との  
 動物交換により実現したものです。



コアラ(メス)4頭来園 (昭60.5.14)  
 赤崎市長夫妻ら一行5名は、オーストラリアクィ  
 ーンズランド州でメスコアラ4匹受け取る。



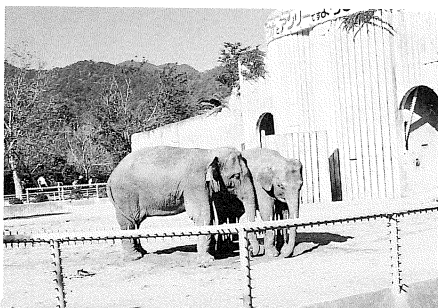
台風13号で動物公園の樹木に多大の被害を受  
 けました。(昭60.8)



園内にショウブ園が完成しました。  
 (昭61.10)



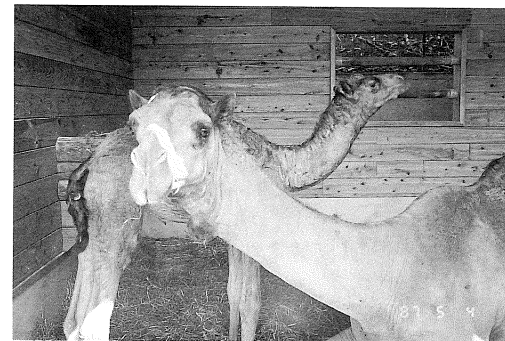
コアラ・ミナミの赤ちゃんがはじめてお母さ  
 んにおんぶしました。(昭61.11)



インド象(ラウナとアンリーちゃん)が来園  
 しました。(昭60.10)



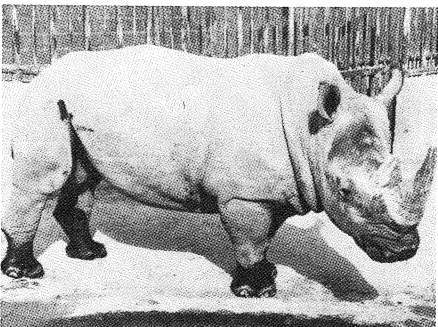
コアラ一般公開以来有料入園者100万人突破(昭61.3.6)  
 100万人目の入園者 鹿児島市下福元町 谷延 龍子様  
 前後賞 村田きよみ様 肥後 文子様



ヒトコブラクダが仲間入りし、赤ちゃんも生  
 まれました。(昭62.3)



大型遊具「グレートポセイドン」が完成しま  
 した。(昭62.4)



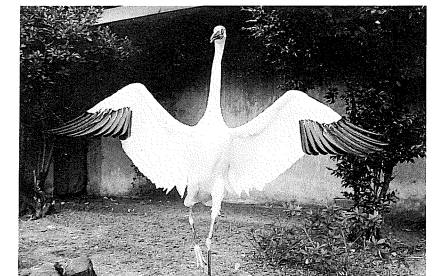
シロサイ来園 (昭61.7.11)  
 宮崎サファリパーク生れのシロサイ、オスのチョウ  
 スケ(8才)とメスのシノ(8才)が仲間入りしました。



中国長沙市経済技術友好代表団来園 (昭61.8.13)  
 王克英市長を団長とする一行7名が来園し、動物交換  
 などについても話し合われました。



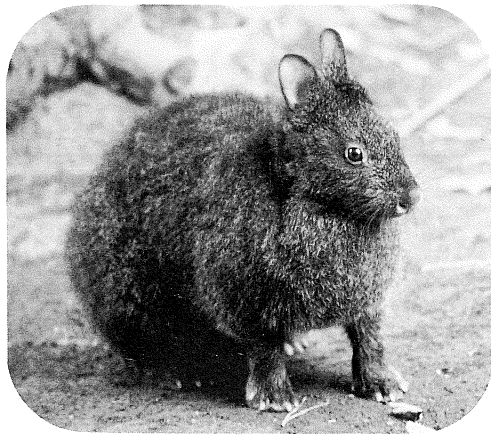
コアラの赤ちゃんに名前が決まりました。  
 (♂サツマ・♀アスカ)発表する赤崎鹿児島市長。  
 当選者 熊本市・角田美紀ちゃん(昭62.4.18)  
 上越市・小川きよし様



西ドイツのワルスロード鳥類園からソデグロ  
 ズルのお嫁さんが来園しました。(昭62.12)

## 特別天然記念物

### アマミノクロウサギの繁殖



#### 鹿児島市平川動物公園

飼育係長 酒 匂 猛  
技 師 内 村 正 之

1980年6～7月にかけてアマミノクロウサギ10頭(5番)を導入、1982年9月に3頭(♂1、♀2)を追加導入し飼育研究を開始しました。現在(1987年12月)までの経過は次のとおりです。

#### 記

- 鹿児島市平川動物公園では、これまでにアマミノクロウサギが8頭生まれました。繁殖状況は表のとおりです。

No	繁殖時期	性別	備 考
No 1	1985.4月以前	?	繁殖時期未確認。
No 2	1985.5～6月	♀	
No 3	1985.10月初旬	♀	10月30日体長15cm、1986.1.12.体長32cm、体重1,500g。1986.1.12 隔離、4月1日から夜行性動物館で単独展示。
No 4	1985.12月初旬	♀	1985.12.16 朝死亡。生後1週間ぐらい、体重90g。
No 5	1986.4月中旬	♀	繁殖穴塞ぎ(43日間)。6月25日体長25cm。11月8日死亡。
No 6	1986.10月中旬	♀	11月10日 fiber-scope で繁殖穴の子供確認、体長12cm位。1987.2.28.体長30cm位。4.19. 入れ墨し第2飼育場へ。
No 7	1987.4月下旬	♀	6月27日25cm位。8月8日第2飼育場へ、体重1,150g。
No 8	1987.9月中旬	?	11月19日子供の糞を確認。

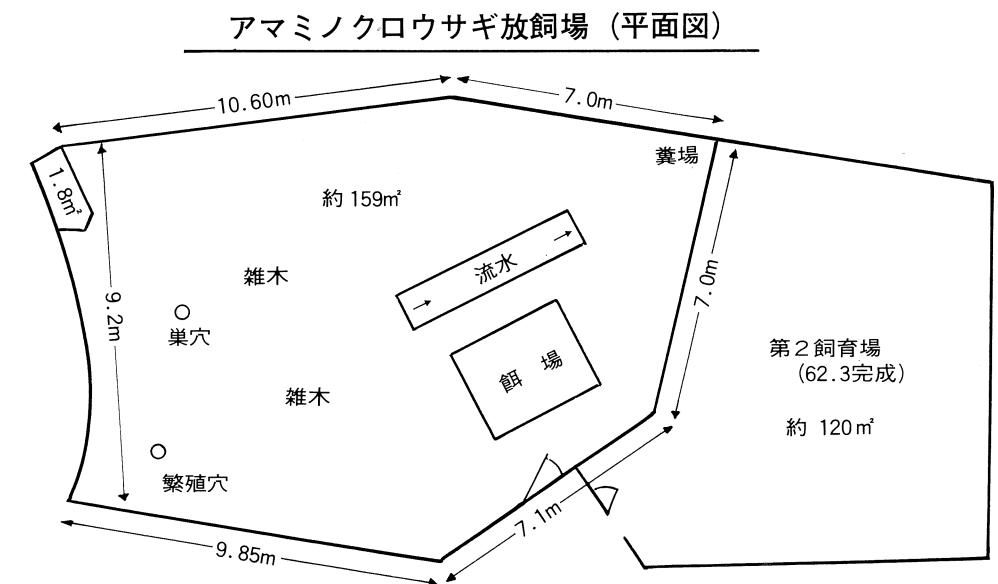
- 繁殖期は概ね春と秋のようですが、4頭目のように12月という例もありました。

- 一腹の繁殖数は一頭で、現地の報告と同じでした。
- 繁殖穴を塞ぐ期間は5頭目の例では43日、6頭目の例では28日でした。5頭目の43日は長いような気がします。6頭目のおよそ1ヶ月ぐらいが普通ではないかと思いますが、さらに例数を重ねることによって明らかになると思います。
- 繁殖穴を塞ぐ大体1週間ぐらい前から土を掻き出したり、手入れをする行動が見られました。
- 繁殖穴は、夜8～9時以降授乳のため開けに来るようでした。塞ぐ行動は観察していませんが、土の状態から明け方に塞ぐものと思われます。
- 繁殖穴は3～8頭目まで全て同一穴を使用しました。1～2頭目のものは観察不足で良く確認できませんでした。
- 子供が3～4ヶ月齢、体長約25～30cmぐらいになると子別れがあり、子供は親から追い払われるようになりました。
- アマミノクロウサギは寒さにも強く、零下5℃でも充分耐えることができます。1986.10生まれた子供も1987.2.28の大雪の中で活発に行動していました。
- 放飼場の増築

これまで8頭繁殖のうち2頭が死亡、そのうち1頭は闘争によるものでした。アマミノクロウサギは縄張り性が強いので繁殖した子供は子別れの時期が来たら別の飼育場所に移す必要があります。

放飼場はそんなに広くする必要はありませんが、一区画に一番いで飼うことがトラブルを避ける意味で大事だと思われます。

今の放飼場に隣接して新しい放飼場(約120㎡)を1987年3月、増設しました。



# 楽しい一日を平川動物公園で！



◀動物公園  
メインゲートです。  
「いらっしゃいませ」



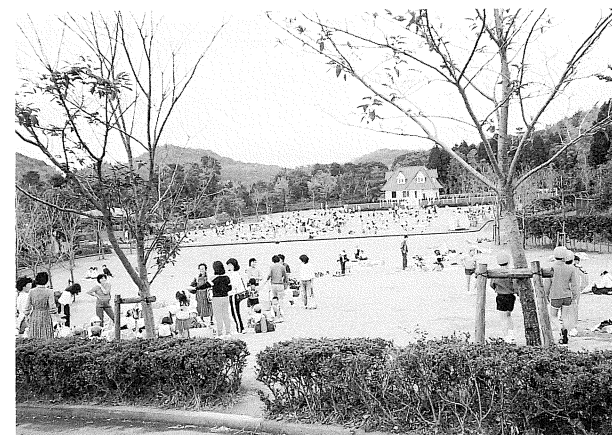
◀コアラさんが大歓迎です。



▶ 駐車場も  
ヒーローです。  
(駐車台数 785台)

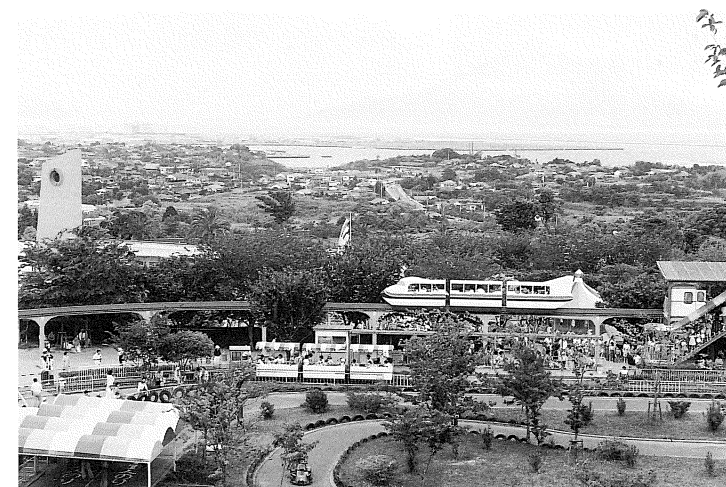


楽しい施設で  
皆さんの笑い声が  
いっぱい  
コダマしています！



▲休養広場での笑い声、聞こえるでしょう！

▶  
モノレール、  
汽車、  
ゴーカートに  
のろう！



▲メリーゴーランド、チェンタワーです。  
目をまわさないでネ。



▲ウワーすごい！「グレート ポセイドン」

# 動物公園の顔



## ◀ キーンズランドコアラ(Queensland Koala)

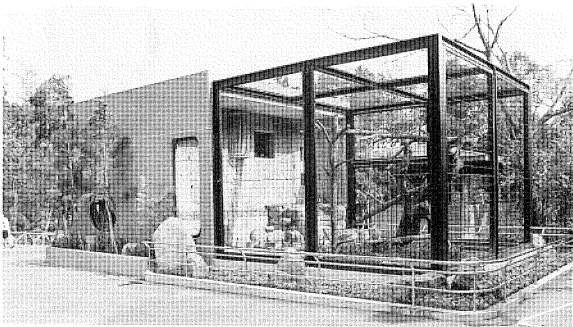
有袋目 コアラ科

学名 *Phascolarctos cinereus adustus*

オーストラリア東部のユーカリの森に生息する。樹上でくらし単独または小群で行動する。性質は、おだやかで人にもよく慣れる。子は約30日で生れ、その後母親の育児のうで約6ヶ月育つ。生後約1年で親から離れる。

ユーカリの葉しか食べないので動物公園では、コアラが好む10種類のユーカリを植栽している。

## \* 動物公園施設案内 \*



### ▲ 雲豹舎

当園で初めて、強化ガラスとステンレスメッシュの金網を使用し、動物が見やすいようにしました。

また運動場には、動物のシェルターとして植物を植え込み、景観上も効果をあげている。

## 平川動物公園入園者の推移

(昭47.10.14~昭62.3.31)

年度	有料	無料	合計
47 (10/14)	373,485 <sup>人</sup>	149,394 <sup>人</sup>	522,879 <sup>人</sup>
48	551,402	220,560	771,962
49	438,977	175,590	614,567
50	409,032	163,612	572,644
51	380,992	152,396	533,388
52	359,960	143,953	503,913
53	395,929	145,955	541,884
54	380,256	139,948	520,204
55	360,917	137,916	498,833
56	373,841	151,098	524,939
57	369,866	152,315	522,181
58	355,668	138,210	493,878
59	628,590	196,733	825,323
60	701,154	205,959	907,113
61	547,745	175,335	723,080
合計	6,627,814	2,448,974	9,076,788

### 表紙題字

鹿児島市長 赤崎義則

ひらかわ No26 昭和62年12月15日発行 第26号  
 発行所 (財)鹿児島市動物公園協会  
 〒891-01 鹿児島市平川町5669-1 ☎0992(61)2326-8  
 発行者 鹿児島市動物公園協会理事長 赤崎義則  
 編集者 鹿児島市平川動物公園長 宮園靖夫

撮影：梶原純一・酒匂 猛・福山昭雄